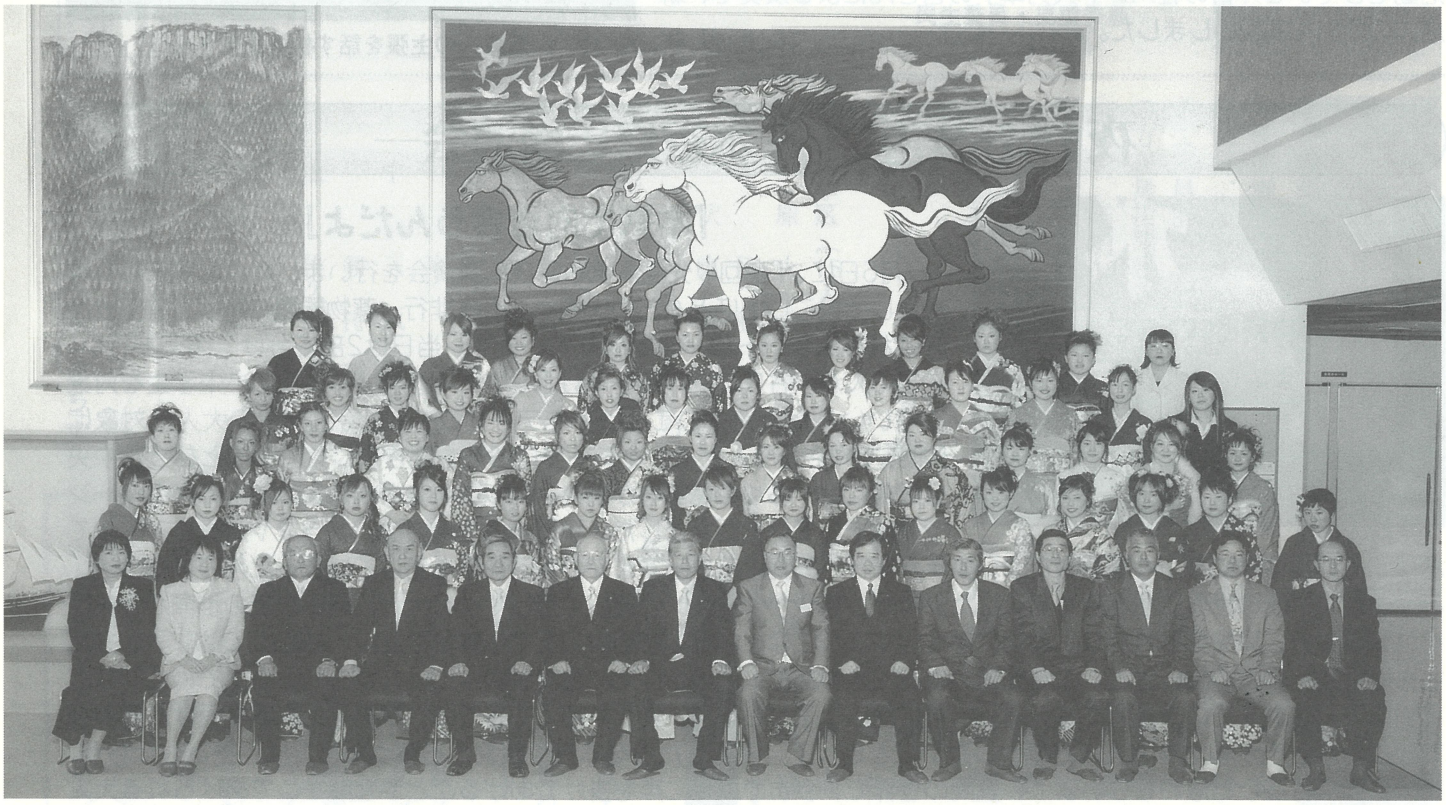
きょなん

町報　第439号

発行：鋸　南　町
編集：合併調整室
〒299-2192
千葉県安房郡鋸南町下佐久間3458
☎0470-55-2111㈹
毎月１回
ホームページ：http://www.town.kyonan.chiba.jp/

2
2005





「新たなる担い手140名の新成人」

きょなん フォトニュース

平成17年鋸南町成人式

成人式スローガン

「咲きほこれ　自分の色で　自分の華を」

（作　新成人　土佐　容子さん）



新成人の代表で謝辞に立った原海勝徳さん

1月9日（日）中央公民館を会場に、新成人の門出を祝う成人式を行いました。今年成人式を迎えたのは140名で、スーツ姿や振袖を着た新成人113名が出席をしました。式では、白石町長の式辞、石井県議、平島議長の祝辞に続き、恩師を代表して田中千尋先生（元鋸南中学校教諭）から、教え子の門出にむけてお祝いの言葉がありました。この後、新成人の代表として謝辞にたった厚海勝徳さん（田町）は「今までは、未成年ということで許されたことも、今日からは全て自分自身で責任をとらねばなりません。それが一人前の社会人、大人ということだと考えております。（中略）…私たちをこれまで育ててくださった父や母、鋸南町の皆様のお役にたつような人間になることを誓います。」と力強く述べました。また、今年は新たに新成人の主張と題し、式典終了後に松尾尚美さん（仁浜）によるお話がありました。お話の中では米国の大学に留学して感じる故郷の温かさについてお話して下さいました。最後に記念公演では、毎日の風景の中にある大人と子どものかかわりを歌にして活動をしている「響の杜バンド人力車」の皆さんによる演奏で、新成人の門出をお祝いしました。



新成人の主張を話す松尾尚美さん

夜回り先生　―水谷修氏講演会―



『本気で向き合うんだよ』

1月6日に、「夜回り先生」水谷修氏の講演会を行いました。水谷氏は、教師として過ごしたほとんどの時間を、少年非行・薬物問題に捧げ、夜回りと呼ばれる深夜パトロールを続けています。当日は2部に分けて講演を行い、約850人が水谷氏の話に耳を傾けました。1回目は中学校で小中学生を対象に「いいんだよ過去のことは」をテーマに、2回目は一般の大人を対象に「本気で向き合うんだよ」をテーマにお話を聞きました。会場となった中央公民館には、多くの聴講者が訪れ、入りきれなかった人は別室のスクリーンで聴講をしていただきました。水谷氏の生き方は、ドラマや漫画にもなっており、その実体験に基づく講演会では、少年が非行や薬物に手を出すまでの生活や手を出してしまった後の後悔や苦しみ、また、昼間の世界に居場所を無くした少年が、華やかなネオンと優しく接してくる大人に騙され夜の世界から抜けられなくなり、体を売られたり、薬物に手を出すようになったりなど切実でとても貴重な話に、訪れた人は、子どもたちを取り巻く環境の厳しさと、少年問題の現実をまのあたりにしました。聴講者の中には、涙をハンカチでぬぐいながら聞く人、感動をそのまま家に持ち帰り、親に話した子どもなど、世代を超えて多くの方が感銘と影響を受けた講演会でした。水谷氏が私たち大人にお願いしたいこととして、子どもたちを非行や薬物から救うためには、子どもたちが、夜の世界へ行こうと思わせないよう、昼間の世界で、今まで以上に声を掛けてあげることや理解をしてあげられる大人が多くなることが、少年非行や薬物問題を解決していくことに繋がると話していました。

女流銅版画家 小林ドンゲ展 好評のうちに終了

菱川師宣記念館では、10月19日から12月19日まで「女流銅版画家　小林ドンゲ」展を開催し、町内外から多数の方が来館し、好評のうちに終了しました。11月6、7、10、11日には、小林ドンゲ先生が来館し、熱烈なファンの方々に解説をしたりサインをしたりと、熱心に対応していただきました。

千葉県印西市在住で、今なおご活躍中の先生の、魅力的ではかなさを秘めた女性像を描いた作品が、原版の銅版や愛用の道具とともに、これだけ一堂に展示されるのは県内初。先生も「鋸南町は海がきれいでとてもよい所。また遊びに来たい」とおっしゃっていました。



記念館を訪れた小林ドンゲ先生（右から2人目）

民生委員・児童委員決まる

民生委員は、民生委員法に基づいて市町村ごとに配置され、児童委員も兼ねています。任期は3年で活動内容は社会奉仕の精神をもって住民からの相談に応じたり、住民が尊厳をもってその人らしい自立した生活ができるように支援を行い、誰もが安心して暮らすことのできる地域社会づくりをめざしています。

今回の改選で15人が再任され、新たに11人の方が委員となりました。委員は次の方々です。

（敬称略）

本郷浜	長谷川　登
中道台	生貝はつ子
芝台	高濱久子
中原	岩田知子
本郷上・大帷子上	宇部智恵子
大帷子下・江月	寺本龍夫
元名	山本良寛
吉浜	笹生留吉
大六	川﨑雄平
小保田	川名秀安
市井原・横根	戸倉佳代子
大崩	髙梨澄夫
奥山	山賀幸夫
上佐久間	中山正
中佐久間	増岡鍠治
両向	永井利雄
本郷	渡邉邦子
田町	金木信子
竜島	中山房江
郡嶋	晨定
内宿	今井正雄
仁浜	進
岩井袋	みちえ
勝山・佐久間地区	加津代
保田地区	前田良子



民生委員・児童委員
今井正雄会長

善意の寄付

次の方から町へ
善意のご寄付がありました。

千葉美装有限会社　代表取締役
久江　　忠さん（富山町）
5万円
景観整備寄付金

鋸南土地改良区 総代・役員決まる

任期満了に伴い、平成16年12月19日、鋸南土地改良区総代選挙（定員30人）が執行され、次の方が無投票当選しました。

また、1月12日に総代会が開催され役員を選出。

更に同日に役員会を開催し、理事の互選により役職が決定しました。

（敬称略）

第1選挙区（15人）

塚原	大胡守敏
田村	本
赤伏東瀬	隆
石井孝男	
中尾原	岩崎しづ子
鈴木昭次	
谷	石井みつ
中	村克己
下	吉田新一
林	徹
三瓶和哉	
劔持善孝	
上	佐久間常夫
佐久間喜市	
奥山大崩	八房實

第2選挙区（15人）

両向	青木勉
富永	みち子
鈴木	良一
金木	隆幸
本郷斎藤	正
池田博幸	
重田修一	
吉田悦夫	
田町植原敏夫	
竜島久保田賢一	
生貝	正
須藤孝信	
生貝正義	
大六	川﨑周治
吉浜前田	博志

文芸

「桐の花」

菊間みよ子

ほんのりとうす紫に花重ね
桐の花咲く春の終りを

色も香も鮮らけきまま散り急ぐ
桐の花しばし掌にし見つむる

高き枝にいく日咲きしや桐の花
わが好む色を香りをとどむ

やさしさを色に香りにとどめつつ
散りたる花の小さき命

花終へし桐の青葉のゆらぎをり
新しき実をふくらませつつ

東京電力が防犯灯を寄贈

東京電力㈱館山営業センターでは、安房郡内各市町村に対して、毎年防犯灯を寄贈しています。今年も11月30日館山営業センターの伊澤所長が来庁、白石町長に目録を手渡しました。

今回寄贈された防犯灯は10基で、東電本柱にバンド取り付けされます。



戸籍の電算化がスタート

町では、戸籍事務の効率化を図り、証明書の発行をより迅速に行うため、これまで和紙に記載し保管していた戸籍が、昨年12月20日から電算処理された戸籍の謄・抄本を発行することになりました。

システムの稼動式にあたり、白石治和町長から「電算化によって、戸籍事項の記載や記載内容の確認が容易になり、届出から証明書の発行までの処理時間が早くなりました。また、戸籍を紙原本からコンピューターに随時保存することで、火災などの災害から戸籍情報を守ることができます。しかし情報管理にはより万全を期し、町民の負託に応えるように」と挨拶がありました。

テープカット後に、システムを稼動し、第1号の証明書が白石町長から手渡されました。

今回は、戸籍の謄・抄本のみですが、残りの除籍及び改製原戸籍も順次電算化する予定です。



新春を飾る消防団出初式

新春恒例の平成17年鋸南町消防団出初式が町内外の来賓を招待し、1月8日岩井袋野球場で挙行されました。本年は、消防車両と団員の分列行進から出初式が始まり、消防団本部以下110名の団員が参加し、日頃の成果を披露しました。

訓練では、団員と消防自動車が整列し、町長式辞、団長訓示、人員・服装並びに機械器具点検が実施され、分団毎に分団長の号令によって隊形を変えながら行進する小隊訓練を行いました。

式の最後には、消防功労者の表彰が行われ、40名の方が表彰の栄に浴されました。

式後には、全消防車両による一斉放水が行われ式に花を添え、全日程を無事終了しました。



新春マラソン記録会

新年の恒例の新春マラソン記録会が1月9日（日）鋸南中学校を会場に開催されました。

この記録会の趣旨は青少年の健全育成と町民の皆さんの親睦を深め、併せて体力の向上を図ることを目的に実施され今回で30回目を数えました。

当日は天気にも恵まれ、1,000m～4,000mの4コースを188名の参加者が額に汗し力走しました。また、開会式では、（小中学校）鋸南中学校1年の中村真吾君・三浦拓也君と保田小学校6年の村井貴明君・勝山小学校6年の手科義彦君・保田小学校5年の高濱竜眞君の5名が6回以上の出場で表彰されました。



農業祭・辰野特産品フェア健康まつり

鋸南町農業青年研究会（川﨑峰幸会長）主催の第25回鋸南町農業祭が1月16日に中央公民館で開催されました。

会場では辰野町特産品フェアや健康まつりが同時に行われるとあって、会場には雨の中にもかかわらず800人を超える人出がありました。前日に農家の方が丹精込めて育てた花卉、野菜、柑橘、加工品等の出品物が搬入され、安房農業改良普及センターなどの職員により審査が行われました。総出品数は前年を上回る230点で、審査の結果、最優秀賞（千葉県知事賞）は鈴木章夫さん（本郷上）のカーネーション（ラッフルズ）、優秀賞（安房農林振興センター所長賞）には、吉田ミツさん（奥山）の温州みかんが選ばれました。健康まつりでは、8020運動の一環として保健福祉推進員による人形劇や健口体操が行われました。



見返り美人の里 笑楽の湯

毎月26日はお風呂の日。今月のお風呂は「酒風呂」です。

適量ならば、アルコールは健康的な飲み物。日本酒には、発酵による微量な成分にガンを抑制する効果やコレステロール低下作用があるなど、まさに百薬の長。今月はお風呂でその効能を取り入れましょう。

酒風呂には、「アミノ酸の成分が、お肌をスベスベにする美容効果」「醸造発酵の過程で発生する成分が血行を促し、血圧の安定にも役立つ効果」「ほのかなお酒の香りが心地よいリラクゼーション効果」があると言われています。ゆっくりつかって体をしっかり温め、疲労回復に役立ててください。

今月のお風呂大好き



木村竹代さん・村井伊子さん
「お風呂が大好きで、いつも誘い合って来ています。」

つなげよう声のネットワーク

声のバトンタッチ（35）

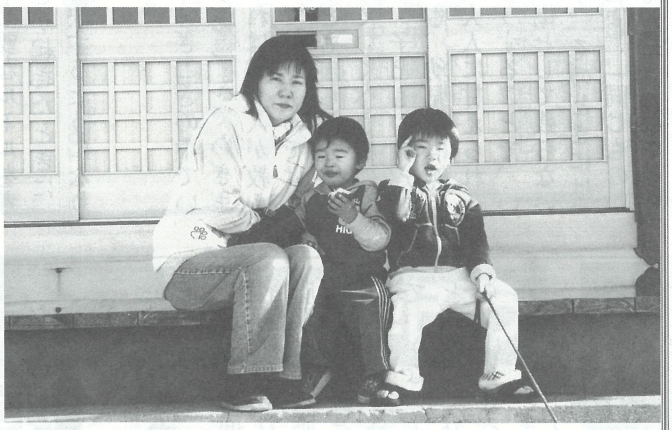
町民のみなさんの「声」をバトンタッチでつないで、友だちから友だちへ「声」のネットワークを広げていくコーナーです。
お尋ねする内容は、①仕事や趣味　②最近心に感じた事やうれしかったこと　③町政に望むこと　などです。次はあなたもネットワークの一員です。

①自動車販売・修理の仕事を営んでいる家族の手伝いをしています。読書と水泳が好きで、今はもうすぐ３才と５才になる子どもと一緒に、中央公民館で絵本を読んだり、Ｂ＆Ｇに泳ぎにいったりするのを楽しみにしています。

②長男は、幼稚園に入ってから、色々なことが出来る様になってきました。最近では、弟におはしの持ち方を教えてくれたりと、めんどうも見てくれる様になりうれしく思います。

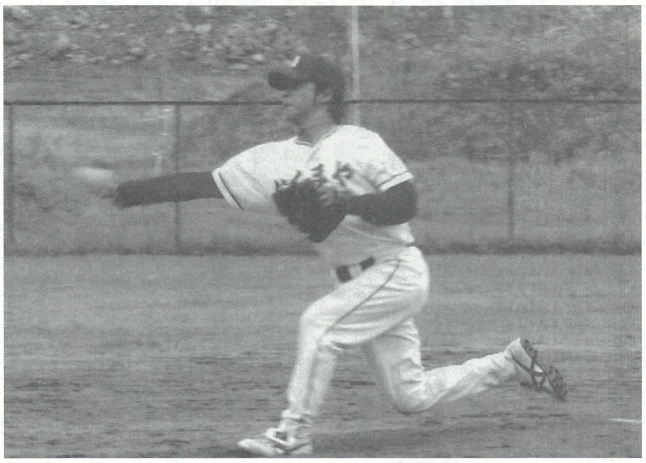
次男は、兄に負けじと、何事にも積極的に取り組んでいく姿に、たくましさを感じます。

③私は、山育ちだったので、海に行く機会があまりありませんでした。その分、今は家族とよく海に散歩に出かけます。以前は保田海岸に海水浴に来る人がたくさんいて、賑やかだったと聞きました。保田の遠浅海岸の特徴を生かして、子どもたちや観光客が遊べる施設があったらいいなぁと思います。



鈴木　淳子さん（中道台区・主婦）

次回は笹生　八重子さん（中道台区）へバトンタッチされます。



鈴木　勲さん（町区・自営業）

①地元に戻り８年が過ぎました。家が建設業を営んでおり、さまざまな建物や多くの人達に出会いながら楽しく仕事をさせてもらっています。まだまだ解らない事が沢山あり日々勉強という状況です。趣味は少ないのですが、仲間と野球チームを作り大会に参加したり、練習をしたりして楽しみながらやらせてもらっています。

②仕事はよく町中を車で回るのですが、自然が沢山あり海の香りや風景の良いこの地域がやっぱりいいなぁと感じました。

③最近、いろいろな所で災害が起きています。テレビで見ていると本当に惨い状況です。この地域にも起こらないとは限りませんので、災害対策は今以上に行ってもらいたいと思います。そして先ほど触れたのですがこの環境のいい町をもっともっと素晴らしい町にして貰いたいと思います。

次回は笹生　数馬さん（竜島区）へバトンタッチされます。

ボランティア日記

お茶の会

代表　溝口　和



お茶の会活動の様子

私たちは、茶道裏千家の仲間で、５人で活動しています。私たちが身に付けてきた茶道が、ボランティアとしてお役に立てればこれほど喜ばしいことはありません。私たちの道歌には「他人をあなどることなく、いつも思いやりが先にたつように」という一節があります。茶道では、お茶を手順よく上手にたてることもとても大事ではありますが、お茶を通じて、良識ある人間形成をはかるということも大きな目標なのです。今日はどんな笑顔と出会えるかなと思いながら「すこやか」にお伺いすると、「楽しみに待っていましたよ」という感じの顔が私たちを迎えて下さいます。

そして、いろいろな会話を楽しみ、それぞれの人が、いろいろな想いをつげる…一碗のお茶で…こんな平和なひとときが過ごせる幸せ、お役に立てる幸せ、またお手伝いさせて頂きます。

家庭教育通信 すくすく NO.43

『いざこざ』

今回は、子どものいざこざについてお話いたします。

◆はじめに

子どもたちが集まり、遊んでいると、そのうちに「いざこざ」が起きるといったことがありませんか？その原因は、おもちゃの取り合いや叩かれて泣くなど様々ですが、このいざこざは、子どもたちの成長にとても大切なことです。

「いざこざは発達の通過点」

子どもたちが起こすいざこざは、保護者の方も大切な経験と理解をしていても、仲良くしてほしいと、介入したくなるのではないでしょうか。いざこざの原因は年齢と共に変化をしていきます。0歳～2歳では半数以上が物の奪い合いによるいざこざです。3歳前半では相手にうまく意思を伝えられず、一緒に遊びたいためにちょっかいをだしたり、突然とってしまったりします。3歳後半になると遊びのイメージが共有できないことによるいざこざや、仲間に入れる、入れないなどのいざこざが見られます。

◆いざこざを通して学ぶもの

いざこざを経験することによって、子どもたちは社会性を学んでいきます。これは、大人が教え込むのではなく、経験を繰り返すことにより、子ども自らが学んでいく大切なことです。

○自己の発達

人間関係をうまくやっていくためには、時には、自己主張することや自分の気持ちをコントロール（自己制御）することが必要になります。子どもたちは、いざこざの経験を重ねていくことで、その力を身に付けていきます。

○他者の理解

子どもどうし同じ立場で、気持ちをぶつけ合うことで、相手にも相手の気持ちがあることに気づいたり、理解するようになってきます。

○コミュニケーション能力の育ち

いざこざの中では、自分の意思や気持ちを伝えたり、また、相手の言い分を聞いて理解したりすることにより、コミュニケーション能力が育っていきます。

○ルールの理解

大人から教えられたルール以外に、子どもたちは、遊びながら自分たちに必要なルールを考え、いざこざが起きたときに、自分たちで解決するようになります。

◆まとめ

子どもは、いざこざの中でいろいろなことを学んでいきます。決してこれは、大人が教え込んで理解していくものではありません。子ども自ら、体験を通して、学んでいくべきものなのです。また、子どもの発達段階からいっても、幼児期は無条件に子どもが大人に甘えられる時期です。そうすることで、いざこざが心の傷として残らないで済むのです。そのときには、「嫌だったんだね」「同じものがほしかったんだね」「泣かせちゃって悪いと思っているんだね」など思いをくんであげることが大事です。子どもが恥ずかしがらずに甘えられ、保護者が十分にケアできる幼児期にいざこざを繰り返し経験することで、人との付き合い方を理解し、身に付けているのです。



教育委員会　生涯学習係
（☎五五―二一二〇）

健康通信

「冬の皮膚のかゆみ」

皮膚の表面には角質と呼ばれる層があり、ここに細胞間脂質という脂分が含まれています。角質と細胞間脂質は水分が皮膚の外へ必要以上に出ていかないようブロックすると同時に、外界からの刺激から皮膚を守るバリアとしてはたらいています。一般に年齢が上がるにつれ細胞間脂質は減り、それに伴い皮膚の水分を保持する機能が低下します。また冬は湿度が低く皮膚から水分が空気中に奪われやすいため乾燥がおこりやすく、同時にバリア機能も低下するので、ちょっとした刺激でかゆみを生じやすい皮脂欠乏症の状態になります。初めは少しかさかさする程度ですが、症状がすすむと日照り続きの田んぼのようにひび割れます。また、かゆくて引っかいたところは角質がはがれおちてしまうため、本来の皮膚の機能がさらに失われます。このような悪循環におちいると、最終的に湿疹になります。

治療と予防には、角質の脂分を減らさないこと、失われた分を補充することが重要です。

お風呂は、石鹸で脂分を洗い流し過ぎないように、ごしごしこすって角質をはがさないように入りましょう。かさかさの皮膚はデリケートです。タオルやスポンジではなく手でやさしく洗いましょう。石鹸のつけすぎも禁物です。またシャワーで洗い流すよりもしっとり汗をかく程度に湯船につかる入浴方法が好ましく、保湿効果のある入浴剤も試してみるとよいでしょう。

部屋の暖房は空気が乾燥しすぎないように加湿器の併用をお勧めします。

保湿剤としてクリームなどを塗る場合、尿素やセラミド入りが効果的です。しかしこれらは一時的な補充ですから、分厚く塗るのではなく、こすらないように薄くのばして、一日に何回か塗りましょう。皮膚に水分が残っている風呂上りは必ず塗るとよいでしょう。

常に赤みを帯びているのは、湿疹になっているかもしれません。自己判断せずに受診し、塗り薬やのみ薬を医師に処方してもらいましょう。

（保健福祉課　保健係）

歴史資料館

●連載151

西行法師と房総

武士から出家した西行

館山市船形に西行寺という寺があります。西行法師にゆかりのある寺です。

西行は平安末期の歌人。もとは鳥羽院に仕えた北面の武士で、佐藤義清と言いました。平将門を討伐した藤原秀郷を先祖とする武門の家柄で、曾祖父以来、左衛門尉に任じられ、佐藤氏を名乗ります。左衛門尉の藤原氏という意味です。義清は二十三歳の若さで突然出家し、人々を驚かせました。その理由は定かではありません。



西行寺（館山市）

その後、洛北に草庵を結び修行し、和歌にも精進し、陸奥・出羽に旅し歌枕を訪ね、帰京後は、高野山に隠棲しました。

文治二年（一一八六）、六十九歳の西行は二度目の奥州行きに旅立ちます。これは平家に焼き討ちされた奈良東大寺の再建のための勧進（寄付を募ること）が目的であり、豊かな砂金で富もあり同族である奥州藤原氏のもとを目指したのです。

途中、西行は鎌倉へ立ち寄り、源頼朝と面会しています。頼朝はこの六年前、安房へ落ちのび再起を図ったことがあり、そのことが話の中で出たのかも知れません。西行は船で房総へ足をのばしました。

房総での西行の足跡

西行が安房のどこに上陸したか定かではありませんが、館山の鏡が浦で詠んだとされる西行の歌があります。

「富士うつる
　鏡が浦を打見れば
　潮干に遠き長須賀の里」

西行は鏡が浦あたりに上陸したのかも知れません。

その後、西行は慧心院という無住寺にしばらく滞在し、庵を結んだようで、四年後、この地の豪族で、歌人でもあった安房三郎時重が庵を修復し、頼朝から寄進をいただき西行寺と称しました。これが冒頭に紹介した西行寺の由来です。

館山をあとにした西行は、その後、東金を目指しました。万葉の歌人、山辺赤人ゆかりの地を訪ねるためでした。現在の東金市に赤人塚と呼ばれる塚があります。赤人の墓と伝えられるものです。

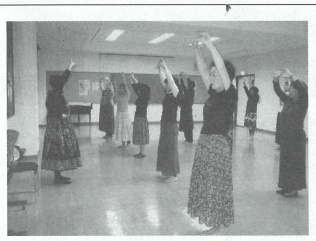
なぜ東金が赤人の終焉の地と伝えられるのかは、次回に譲るとして、西行は、勧進という大目的があったにもかかわらず、鎌倉を出てから一カ月半もかけて、わざわざ雪の降り始めた冬の平泉へ到着しています。

この頃、兄頼朝と不和になった源義経は、奥州藤原氏を頼って落ちのびる最中でした。頼朝と面会して心意を察した西行は、わざと足を遅らせ、義経が平泉に到着したのを確認してから、面会して頼朝の本心を直接伝えたかったのかも知れません。

［歴史民俗資料館・笹生浩樹］

生涯学習 みんなで学ぼう

「ハワイアンフラ教室」



♪月の光浴びて♪

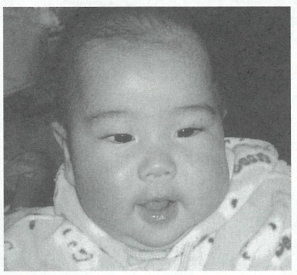
公民館では、去る１２月から今年３月まで、月３回、全１０回の日程でハワイアンフラ教室を開催しています。“フラ”とは、文字を持たなかった古代ハワイの人々が、伝統や文化を歌や踊りで伝承してきたものを言うそうで、踊るという意味も持っています。講師は富津市にお住まいの川名かづ子先生です。先生は、他の市町村の教室やサークルなどでも指導なさっており、「フラは初めて」という２０名の参加者にも楽しくやさしく指導してくださいます。フラでは、浜辺・白い波・月の光・ワイキキなど自然や地名、感情までも手や指先のしなやかな動きで表現します。参加者の皆さんは、カホロやカオという基本ステップはもちろん「アロハウクレレ」という曲も踊れるようになり、今は新しい曲に挑戦しています。



♪ワイキキの浜辺で♪

問い合わせ先　中央公民館☎５５－４１５１

わんぱく登場



佑　弥くん（6か月）
〔川名政幸さん　第2子　市井原〕

僕、誕生日を1か月ほど早めてみました。将来夏休みに入る前にお誕生日会を開きたかったんだよ、残念！早く生まれたから病院でもいろいろ慎重にお世話してくれたよ。おかげですくすくと成長して、最近の乳児健診では、太りすぎを心配されるほど。これから離乳食ももりもり食べてどんどん大きくなるぞ。

桜だより

～さくら守養成講座終了～

平成16年5月から、5回に分けて行われた「さくら守養成講座」が、12月18日閉講しました。

この養成講座は、日本花の会の小山講師を招き、さくら守としての桜に関する知識と育成管理を身に付けるために開催されました。

初回の講座は、桜に関する基礎知識として、桜の種類・特性・形態について講習が行なわれました。第2回の講習では、佐久間ダムで施肥と雑草対策の現地実習を行い、第3回の講習では、保田川及び岩井袋野球場で病害虫防除と鳥獣害についての実習を行ないました。第4回の講習では、桜の繁殖方法の一つである接木の方法の講習が行なわれ、大島桜の台木に接木を行ないました。接木された苗はそれぞれが持ち帰りその成長が楽しみとなっています。最終回の第5回講座では、植栽と整枝剪定の実習が行なわれ全工程が終了し、閉講式が行なわれました。

閉講式では、受講者6名が出席し、本郷区の重田恒久さんと田町区の山野井實さんの2名に、白石町長及び日本花の会金富事務局長から全工程の終了証が手渡されました。

また、他の受講生にもそれぞれ受講証が手渡されました。

今後も桜を育てていくうえで、もっと多くの町民の方々にさくら守になっていただき、「日本一の桜の里」に向けて、桜を守り育てる活動をしていきましょう。



小山講師と受講生の皆さん

B&G NEWS

◇**温水プール開館時間**　10時～21時
12時～13時及び17時～18時は休憩

◇**休館日**　月曜日

◇**プール使用料料金**

（町民）　小中学生 150円・一般 300円
※幼児は無料



≪B＆G体験クルーズ参加者募集中！≫

B＆G財団では、団体生活において、社会性を習得させ、豊かな人間性を育むことを目的に「体験クルーズ」を実施しています。クルーズを通して海や船について学び、また寄港地ではホエールウォッチング等の自然体験活動を行います。

実施期間　平成17年3月26日～3月31日　5泊6日
対　　象　小学4年生から中学3年生の男女
参 加 費　80，000円

◇**問い合わせ**　鋸南町B＆G海洋センター　☎55－4411

あの子もこの子もきょなんの子

おめでとう　（12月16日から1月25日迄の届け分）

赤ちゃん	生まれた日	両親の名前	地区	わが子へのメッセージ
☆中村　咲希ちゃん	平成16年12月8日	正　彦・教　恵（第1子）	中佐久間	明るく　元気に　健やかに
☆柴田　純誠くん	平成16年12月15日	喜　正・美　彩（第1子）	吉　浜	これから一緒に楽しい毎日をすごそうね
☆早川万里夢ちゃん	平成16年12月21日	勝　則・良　子（第2子）	竜　島	元気に育ってね
☆稲葉　咲春ちゃん	平成16年12月27日	雅　敏・有香里（第1子）	竜　島	元気にすくすく育ってね
☆猪　瑛心くん	平成17年1月14日	慎　司・美　和（第2子）	町	元気にそだて



※掲載を希望しない場合は、出生届提出時に申し出てください。

写真さしあげます

広報に掲載した写真さしあげます
一部希望に添えない場合もあります

◇合併調整室広報係
☎55－4803

人の動き

世帯数	3,750世帯	（＋ 6）
人　口	10,248人	（－ 5）
うち男	4,936人	（＋ 3）
女	5,312人	（－ 8）

1月1日現在　（前月比）

編集後記

寒さも増す中、新春をつげる鋸南町消防団出初式が挙行されました。酉年は火災が多いと言われていますが、今年も1月早々に二度も消防が出動しています。冬になるとストーブやコタツなどの電気製品を使いますが、消し忘れのないよう火元の確認を心がけ、火災が起きないように注意して下さい。

また、万が一に備えて消火器なども点検をしましょう。

（K）

この用紙は再生紙を使用しています
再生紙